

## 令和5年度 第10回頸城区地域協議会次第

日時：令和6年1月17日（水）  
午後6時30分～  
場所：頸城コミュニティプラザ  
2階 203会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

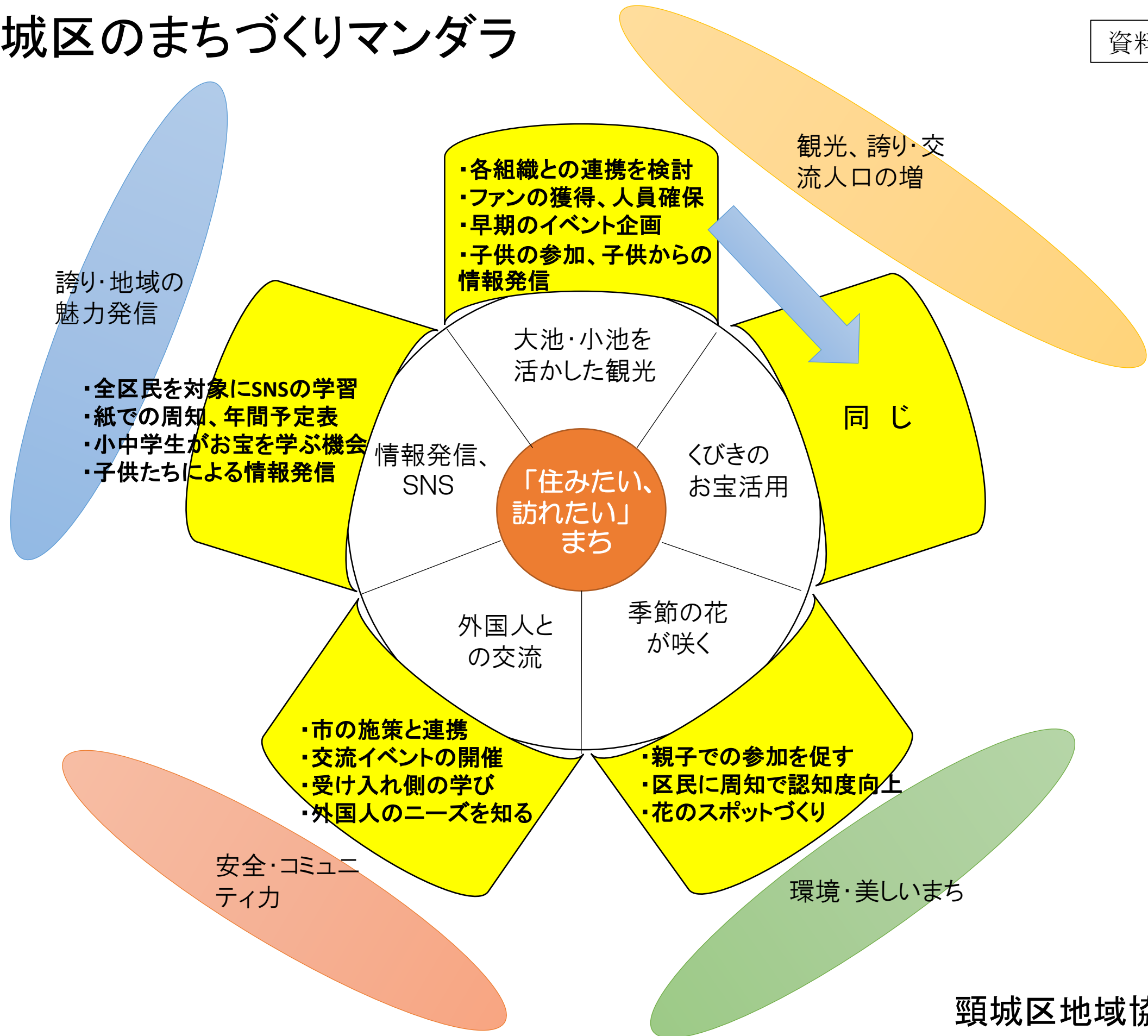
3 協 議 事 項

- (1) 頸城区地域活性化の方向性の検証について
- (2) 地域協議会活動報告会について

4 そ の 他

5 閉 会

# 頸城区のまちづくりマンダラ



# 1 進めていくことで、大切にしていきたいこと

資料No. 2-1

No.	1 進めていくことで、大切にしていきたいこと	キーワード1	キーワード2	グループ
1	区としての魅力向上には、独自性のある活かしたイベント計画をと思っています。	イベント	独自性のある	イベント
2	保育園、小中学校、町内会と共に年代を問わず向上を図っていく事かと思っています。	関わる人	年代を問わず	人
3	地域の学生や若者を巻き込んで、歴史ある頸城区を長期的学んでいく事かと思いません。	地域の歴史	若者を巻き込み	歴史
4	緑豊かな大地	緑豊かな	大地	自然
5	歴史 レールパークと館の保存	歴史	レールパークと館の保存	歴史
6	大池・小池の観光開発	大池・小池	観光開発	自然
7	老若男女、多世代が平等に集える交流の場の創設	交流の場	老若男女、多世代	人
8	コンパクトシティ化が推し進められ、山奥からの疎開先に選ばれる	コンパクトシティ	受け入れ先に	場所
9	地域の特性を活かした地域活動、イベントへの参加と区民同士の交流促進	地域の特性	区民同士の交流促進	人
10	頸城区の歴史、文化の伝承を行いつつ、地域の担い手育成	歴史、文化の伝承	地域の担い手育成	歴史
11	保倉川放水路の決定を受けて、区づくりの推進を計る。	保倉川放水路	まちづくりの推進計画	場所
12	くびきの目指す目標を具体的な場所や理由を明確にする	目指す目標	場所や理由を明確に	場所
13	資金計画を立て社会的ネットワークの構築(外国に行ってきた人との交流)	資金計画	ネットワークの構築	人
14	柔軟性と適応能力が求められる(うまく行かなくても常に情熱を持って進む)	柔軟性と適応能力	情熱を持って	人
15	隣近所で互いの存在を知ること	隣近所	知る	人
16	お互いに助け合えること	お互いに	助け合う	人
17	きちんとした組織を構築し、効果的に動いていくこと	効果的に	組織の構築	人
18	地域住民のニーズを正確に把握し、住民主体で事業に取り組んでいきたい	ニーズの把握	住民主体	人
19	行事の歴史、文化、特性を考慮し活動したい	行事	歴史、文化、特性	歴史
20	小中学生を含め幅広い年齢層の人達と活動していきたい	幅広い年齢層	活動	人
21	区民一人ひとりが、「住みたい、訪れたいまち頸城」の将来像について、良く理解し、承知していること	将来像	理解している	人
22	区民一人ひとりが、頸城区の将来像確立のために協同して行動すること	将来像	協同して行動	人
23	描いた将来像に近づくために努力するリーダーを育成する	将来像	リーダーを育成	人
24	地域の文化、風習を大切に将来につなげる	歴史、文化の伝承	つなげる	歴史
25	地域の皆さんが多く参加・活動できる組織をつくる	参加・活動	組織をつくる	人
26	新たな取り組みや活動にチャレンジをする	新たな取り組み	チャレンジ	人
27	年齢国籍性別問わず区民ひとりひとりが主役	年齢国籍性別問わず	ひとりひとりが主役	人
28	みんなで参加参画できる楽しさ	参加参画	楽しさ	人
29	一部だけで盛り上がるのではなく周知する	一部だけ	周知する	人
30	移住者に歓迎の気持ちを持って	移住者	歓迎の気持ち	人
31	町内会費や慶弔しきたりなどの簡略化	しきたり	簡略化	地域
32	子どもが住みやすい、遊びたい場所づくり	子ども	遊びたい場所	場所

2 将来、こんな頸城区になったらイイね！

10年後

No.	課題や今後の方向性	キーワード1	キーワード2	グループ
1	予算と人材(ボランティア)を含んだ見直しが必要かなど	予算	人材	人
2	さらに、各町内会に声掛けをして参加率を上げていくことも大事	参加率	各町内会に声掛け	人
3	あとは、今働き盛りの若者、やはり子供、と共に参加してもらう事	参加	若者、子供	人
4	「住みたい、訪れたい」まちづくりを地域協議会だけで考えるのではなく4つの柱で、小中学生を含めて広く区民にアンケートを取り分析して区民に知らせ一緒に取り組んでいく。	アンケート	区民の取組に	人
5	早急に後継者の育成	後継者	育成	人
6	50歳代が中心な区のキーパーソンとなっている。区が生き残るか否かはこの10年がボーダーライン。頸城区だけでは行きゆかなくなっていくので、近隣区との合併も考える	区の合併	単独の区では	場所
7	自然を活かし、農業を活かす。	自然	農業	自然
8	安全で安心な頸城区の推進	安全、安心	推進	人
9	保倉川放水路周辺の利用促進を考えていく。	保倉川放水路	利用促進	場所
10	黒井藤野線の開通により便利な交通網ができ人や物の流動が増すことで、地域経済が活性化に繋がれる。	交通網	地域経済の活性化	場所
11	くびきの歴史を活かしたまちづくりプログラムが進行し通年観光にも通じ持続可能なまちづくりが推進し下吉商業団地にも活性化が進み住民の生活環境が向上する。	歴史を活かしたまちづくり	通年観光	観光
12	10代は、なりたい「自分」に向けて自己研鑽する。 20代は、区の様子に耳を傾け、様々な事業に参加する。 40代は、区の様子をしっかり把握し、自身の的確な判断をする。 50代は、積極的なリーダーシップを図る。 60代は、様々な相談事を聞いて解決に向けて動く。 70代以降は、町の動きを温かく見守り、笑顔で楽しい毎日を送る。	生涯学習	自己の生き方	人
13	小中学生や住民各層で頸城の地域や歴史について学んでもらい、地域づくりと一緒に取組んでほしい。 学校の総合学習カリキュラムに取り込んでもらうことが必要であるし、住民の学習会も必要になる。 地域や歴史を教える人材育成、発掘も継続的に行うことが必要。	地域の歴史	学ぶ	人
14	区民を引っ張るリーダーが育っていること	リーダー	育成	人
15	大池、小池の杉材伐採によるより自然に近い景観づくり	大池、小池の杉材伐採	自然に近い景観	自然
16	小仲山線沿いのキャンプ場増設	キャンプ場	増設	施設
17	旧家、くびき野レールパークの隣接した喫茶、軽食の拡充	喫茶、軽食	拡充	施設
18	頸城区の特産品、名物づくり	特産品	名物づくり	観光
19	外国籍の人々が安心できる街づくり、なんでも相談窓口の設置	外国籍の人々	安心できる街	人
20	交通弱者の改善、ライドシェア等の導入検討	交通弱者の改善	ライドシェア等の導入	交通
21	子どもたちも高齢者もみんな楽しく暮らしている頸城区	子どもたちも高齢者も	楽しく暮らしている	人
22	20代、30代の若者が地域づくりに参画 中高生の頃から地域のイベントや会議への参加を促進し、創りたいまち、住みたいところ構想の実現に向けて、若者が主導する地域構造の実現 すこしづつ人口増が見込まれ、外国人世帯との融和も進んでいることが望まれる	20代、30代の若者	地域づくりに参画	人

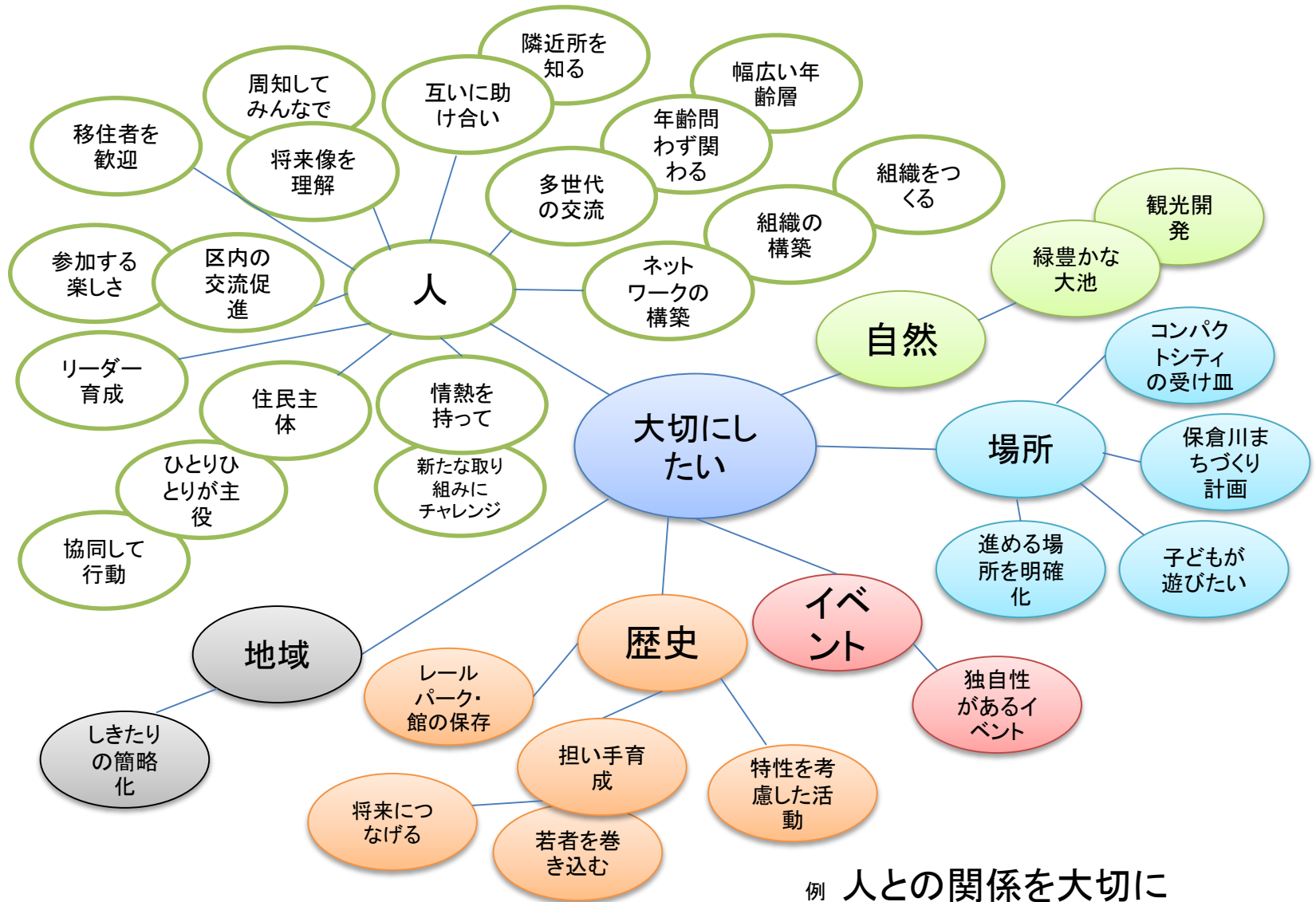
No.	課題や今後の方向性	キーワード1	キーワード2	グループ
1	区民の皆様と共に、支え合いイベント等に参加し輪を広げてもらい、一人ひとりが自ら(くびきまちづくり隊)のボランティアに登録をしてある事を望んでおります。	支え合い	ボランティアに登録	人
2	前期に立てた課題を総括し修正しながら進めていく。	課題	修正	課題
3	総合事務所老朽化廃止に際し南川地区に新たに新事務所が建ち、区の中心になっている。	区の中心	南川地区	場所
4	区内においてもより中心部へ移住が促進し、空いた土地は野菜工場や田畑はフルオートメーションによる農産物生産地区化	空いた土地	農産物生産地区化	場所
5	地域コミュニティの活性化	地域コミュニティ	活性化	人
6	農業従事者の増加を目指す。	農業従事者	増加	農業
7	予測不能です。少子高齢化が進み頸城区にも市の出先機関がなくなり、本庁1つで人口対策が立てられていると思う。	市の出先機関	本庁1つに	場所
8	10代は、なりたい「自分」に向けて自己研鑽する。 20代は、区の様子に耳を傾け、様々な事業に参加する。 40代は、区の様子をしっかりと把握し、自身で的確な判断をする。 50代は、積極的なリーダーシップを図る。 60代は、様々な相談事を聞いて解決に向けて動く。 70代以降は、町の動きを温かく見守り、笑顔で楽しい毎日を送る。	生涯学習	自己啓発	人
9	年代を問わず地域や歴史に興味を持ち、地域が必要としていることを一緒に考えて取り組んでほしい。学校や地域で学習会を継続することが必要である。	年代を問わず	取り組み	人
10	観光立区として、頸城区が観光資源を今以上に有効に活用していること(資源を基として、各観光組織が経済的独立に近づいていて、市の補助金を少なくすることができるようになっていくこと)	観光資源の活用	経済的独立	観光
11	コッペルで大池・小池の周りを周遊でき日本有数のキャンプ場になって全国から観光客が集まっている	コッペルで大池・小池を周遊	日本有数のキャンプ場	観光
12	頸城区の特産品、名物が全国で紹介され訪れる人が急増している	特産品	全国で紹介	観光
13	年齢性別国籍問わずご近所の顔が分かり気軽に交流が持てる頸城区	年齢性別国籍問わず	交流が持てる	人
14	住みたい場所として定着し、人口が増え、新たなコミュニティセンターや公共サービス施設が誕生し、窓口の大半はAIによる半自動受付、人件費の大幅削減により、地域独自予算がメイン事業となる。	窓口のAIによる半自動受付	地域独自予算がメイン	窓口AI化
15	人づくり大学構想 頸城を舞台にしたテーマパーク構想を実現するプロジェクトが誕生 仮称「フロンティアパークくびき」大池でのアクティビティと農をテーマにしたコテージ型宿泊エリア、新型コッペルでのエリア内交通など	人づくり	大学構想	観光

2 将来、こんな頸城区になったらイイね！

50年後

No.	課題や今後の方向性	キーワード1	キーワード2	グループ
1	明るく、生き生きと拓かれた安心で安全な頸城区に成って欲しい。	安全安心	明るく生き生きと	人
2	30年後の課題を総括して検証して新たな目標を立てる。	課題の検証	新たな目標	課題
3	もはや上越市そのものがなくなってますので安易な夢は語れません。強いて言えば、頸城の文化財やアイデンティティは残って欲しい	残したいモノ	文化財やアイデンティティ	人
4	移住する(頸城区へ)人達へ、活発な情報発信	情報発信	活発	情報発信
5	各種団体の年間計画の作成、通知	年間計画	各種団体	情報発信
6	まったく予測不能(まちづくりについて)	予測できない		課題
7	10代は、なりたい「自分」に向けて自己研鑽する。 20代は、区の様子に耳を傾け、様々な事業に参加する。 40代は、区の様子をしっかりと把握し、自身で的確な判断をする。 50代は、積極的なリーダーシップを図る。 60代は、様々な相談事を聞いて解決に向けて動く。 70代以降は、町の動きを温かく見守り、笑顔で楽しい毎日を送る。	生涯学習	自己啓発	人
8	誰もが頸城のことに誇りに思い、大切にすることができるようになってほしい。	頸城区	誇りに思う	人
9	観光立区として、区が成り立ち、それぞれの観光組織が独立採算ができるようになる。(孫が区外、市外、県外へ働きに出なくても自分でやりたいことが区内でできる区にする。但し、二次産業、三次産業を求めて区外に出る人がいて良い)―観光だけでは成り立つことはできないが、生きがいを持って暮らせる区として、心が安らぐ区になっていること	観光	やりたいことができる	人
10	自然環境地域、農地、住宅地、工場地帯のバランスが取れている	自然環境地域、農地、住宅地、工場地帯	バランス	場所
11	過疎地域で唯一人口が増加しているモデル地域になっている	人口が増加	モデル地域	人
12	性別年齢国籍問わずそれぞれが自分の意思で地域と関わり楽しむことができるまち頸城区	性別年齢国籍問わず	楽しむ	人
13	テーマパークを中心にしたまちづくりが進み人口規模が5万人となる 人づくり大学とフロンティアパーク事業が成功し頸城の中核となり、頸城市として独立	テーマパーク	頸城市として独立	観光

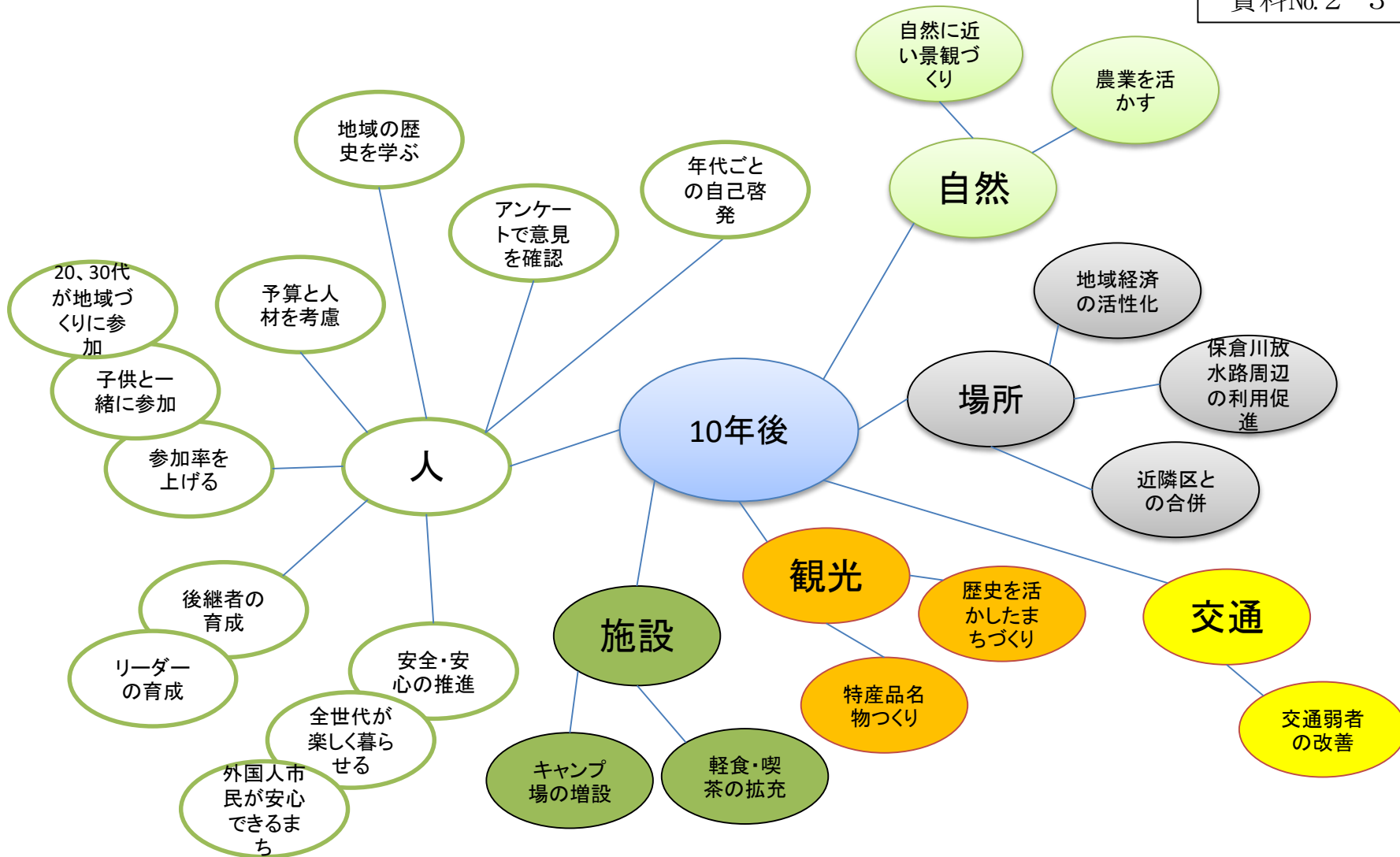
# 1 進めていくことで、大切にしていきたいこと



例 人との関係を大切に

## 2 将来、こんな頸城区になったらイイね！\_10年後

資料No. 2-3



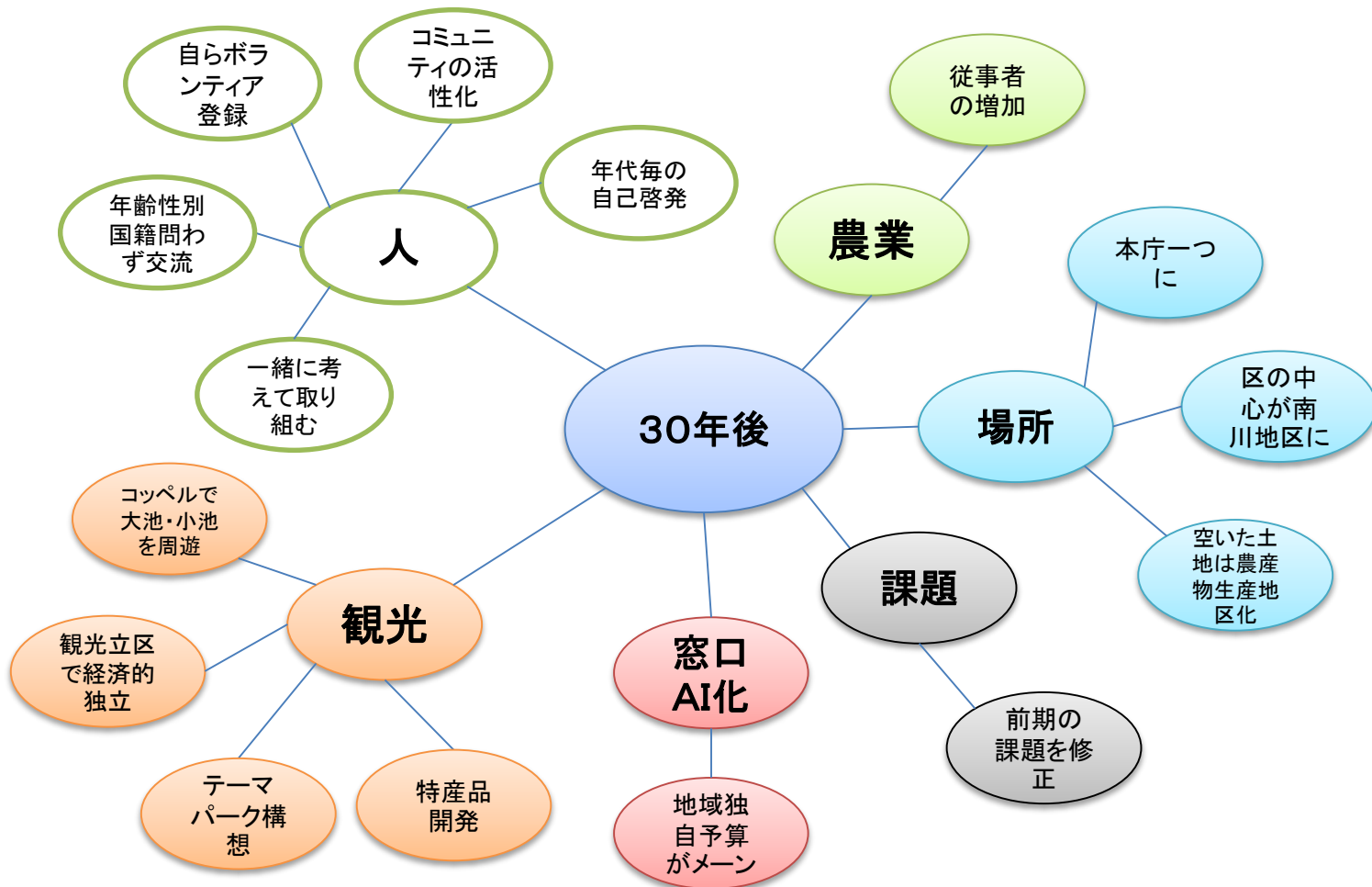
例 みんながまちづくりに参画する頸城

例 みんなが安全に楽しく暮らせる頸城



## 2 将来、こんな頸城区になったらイイね！\_30年後

資料No. 2-4

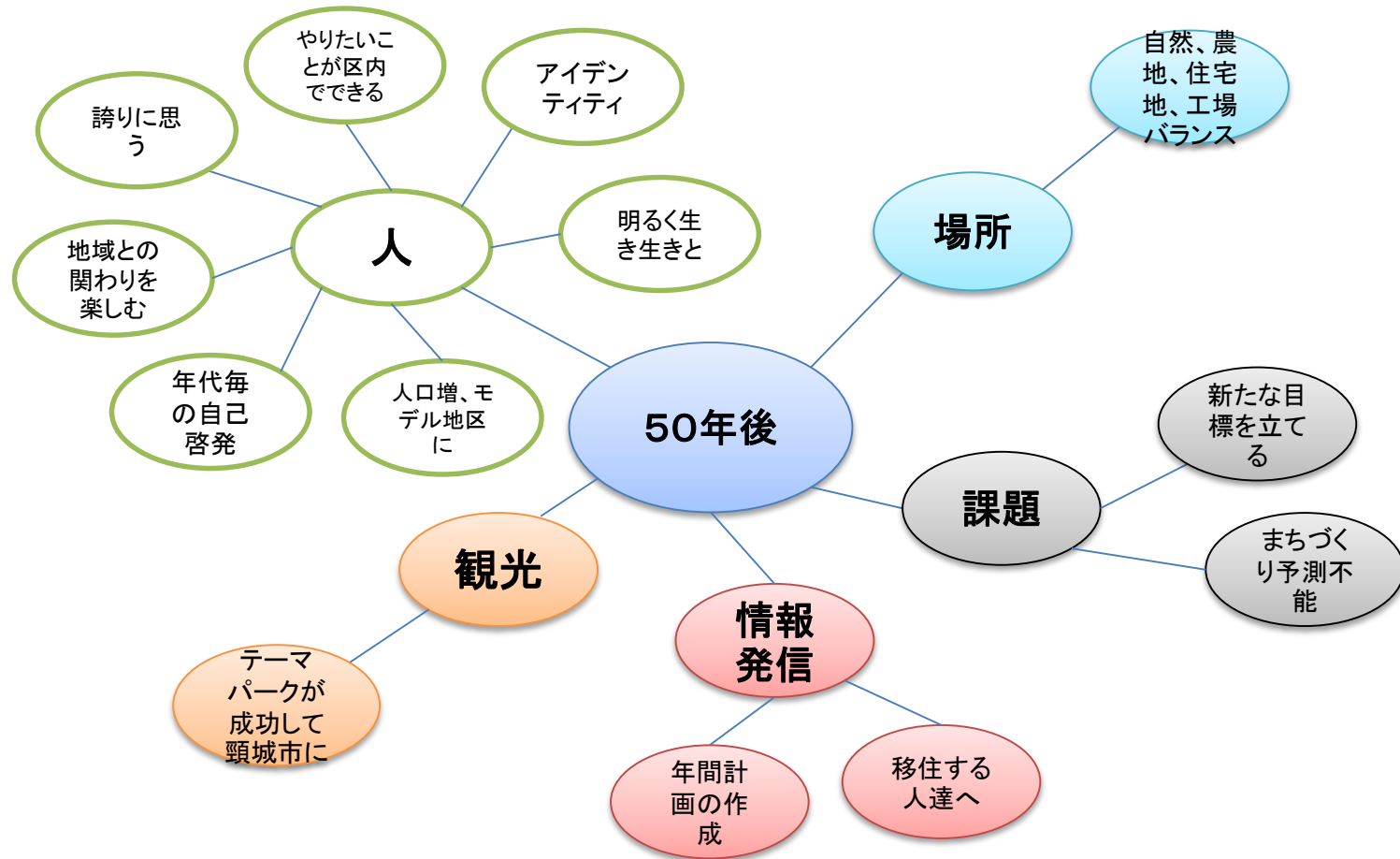


例 大きな変化を前向きに捉え進む頸城

例 地域の特性を生かし自主的に取り組む頸城

## 2 将来、こんな頸城区になったらイイね！\_50年後

資料No. 2-5



例 自分でやりたいことを実現できる頸城

例 地域に誇りを持ち、自分らしく生活できる頸城

## 中学生まちづくりアンケート

1. 自分が住む頸城区を好きだと感じていますか？（とても好き、好きだ、どちらともいえない、あまり好きでない、まったく好きではない 5段階評価）
2. 自分の地域に誇りを感じていますか？（とても感じる、感じる、どちらともいえない、あまり感じない、まったく感じない 5段階評価）
3. 大池いこいの森や田園風景など身近なところの自然環境は豊かだと思いますか？（とても豊か、豊かだ、どちらともいえない、豊かではない、まったく豊かではない 5段階評価）
4. 旧頸城鉄道（コッペル号）や江戸時代の新田開発、雁金城など地域の歴史や文化に関心がありますか？（とてもある、まあある、どちらともいえない、あまりない、まったくない 5段階評価）
5. くびきの祭典や大池まつりなどのイベントや祭りに参加することが好きですか？（とても好き、好きだ、どちらともいえない、あまり好きではない、まったく好きではない 5段階評価）
6. 地域で開催されるスポーツや文化の活動に積極的に参加したいと思いますか？（とても思う、どちらともいえない、あまり思わない、まったく思わない 5段階評価）
7. 頸城区の情報発信が必要と考えていますが、インフルエンサーやユーチューバーの人の話を聞いてみたいですか？（とてもある、まあある、どちらともいえない、あまりない、まったくない 5段階評価）
8. 自分の地域（自然環境、歴史など）をいつまでも守っていきたいと思いますか？（とても思う、どちらともいえない、あまり思わない、まったく思わない 5段階評価）
9. 地域のまちづくり活動（ボランティア活動）に自ら参加したいと思いますか？（とても思う、そう思う、どちらともいえない、あまり思わない、まったく思わない 5段階評価）
10. みんなで力を合わせて地域を良くしたいと思いますか？（とても思う、そう思う、どちらともいえない、あまり思わない、まったく思わない 5段階評価）

11. 地域の悩みや課題を解決するために自分ができることがあると思いますか？（たくさんある、ある、どちらともいえない、あまりない、まったくない 5段階評価）

12. 頸城区では住みやすい地域にするためいろいろな団体が5つの事業を行っていますが、次の事業で参加してみたいと思うものがありますか。

（大池・小池を活かした観光、旧頸城鉄道（コッペル号）などくびきのお宝活用、季節の花が咲く地域、外国人市民との交流、頸城区の情報発信 5事業の選択、複数選択可）

13. 頸城区を住みやすくしていくために、何をしたらいいですか。意見を自由に書いてください。（自由記載）